令和７年度　地域でつながる家庭教育応援事業

第１回地域家庭教育推進県北ブロック会議

日　時：令和7年6月26日（木）　１４：００～１６：００
場　所：中町ビル
参加者：委員１５名　事務局等１３名

＜地域でつながる家庭教育応援事業の推進について＞

１　令和７年度「福島県地域家庭教育推進協議会」より

県では（１）家庭教育応援プロジェクト、（２）家庭教育応援リーダー育成事業の２つの柱で各事業を推進していきます。また、「家庭教育支援チーム」の登録を促すことで、県全域の支援体制を整備していくことに力を入れていきます。

Q．家庭教育支援チームってなに？

子育て経験者をはじめとする地域の多様な人材で構成された自主的な集まりであり、身近な地域で子育てや家庭教育に関する相談にのったり、親子で参加する様々な取組や講座などの学習機会、地域の情報などを提供したりします。

また、地域の実情に即して、学校や地域、教育委員会などの行政機関や福祉関係機関と連携しながら、子育てや家庭教育を応援しています。

現在、福島県には３１の支援チームがあります。県の社会教育課のホームページでも紹介されていますのでご覧ください。

２　県北教育事務所の取組について

地域家庭教育推進県北ブロック会議
県北地区の家庭教育の課題を明らかにし、事業推進の方向性を協議するために、年２回開催します。
（R7．6．２５、R8．１．１５）

親子の学び応援講座
県北地区の家庭教育の課題や連合ＰＴＡのニーズに合った講座を開催できるように講師選定等の支援を行い、親子で学ぶ機会となるように支援します。

家庭の教育力の向上

家庭教育支援者地区別研修会
県や地域の課題を受けて、地域の家庭教育支援者の実践力の向上及び新たな家庭教育支援者の育成による地域の家庭教育力の向上を目指して研修会を行います。

家庭教育応援企業推進活動
子育て世代の従業員が学ぶ機会を設けるとともに、職場全体で支える雰囲気を醸成できるよう、様々な取組について情報提供を行い、家庭教育の充実を図ります。

＜今年度の事業推進の方向性と次年度のまとめについて＞

子育て世代に伝えたいこと

ブロック委員に事前に意見を考えてきていただき「子育て世代に伝えたいこと」「誰がどのように伝えることができるか」についてグループ協議を行いました。

子育ては悩んで当たり前！
子どもと一緒に悩んで
親も一緒に成長することが大切！

・地域の子どもを地域で育て、地域の家庭を地域で支えることができる社会づくり
・地域の人が保護者や子どもを見守る

保護者を支える場がある

・支援チームなどの情報が保護者の手元に届くようにする（学校メールの活用）
・保護者がつながる場作り
・関係機関、関係者の連携
・コーディネーターの配置
・家庭内での共通理解

子どもを尊重したかかわり方

・子どもの会話を大切にする
・子どもの意見を聞く
・コミュニケーションを大切にする
・子どもの成長を理解する
・保護者が学ぶ場（親子で学ぶ）

子育てって
楽しいな！

保護者自らが「子育てへの喜び」を実感することができるよう、保護者の気持ちを受け止め、尊重しながらかかわること、様々な関係機関が連携し、つながりを作ることで子育て世代を日々の子育てにおいて支援していくことが大切です。

様々なつながりを大切に、みんなで家庭教育を応援していきましょう！